

■ 論文・著書

●原著

Makita K, Hamamoto Y, Kanzaki H, Nagasaki K, Ueno T, Shigematsu H, Harada D, Ninomiya T, Kato Y, Sugawara Y, Kozuki T, Yamashita M. Features of late local failure of early-stage non-small cell lung cancer treated with stereotactic body radiotherapy. *Oncol Lett Epub* Nov 8, 2024 <https://doi.org/10.3892/ol.2024.14794>.

●症例報告

Takemoto T, Kiriyama I, Sugawara Y, Abe C, Teramoto N, Hashine K, Yoshida I, Asagi A. A case of EBV-associated adrenal leiomyoma. *Radiol Case Rep* 19:2224-2229, 2024.

Akasaka S, Tokunaga N, Sugawara Y, Mikuriya Y, Ohta K, Teramoto N. A case of EBV-associated inflammatory pseudotumor of the spleen. *Radiol Case Rep* 19:3907-3911, 2024.

玉井文明, 細川浩平, 菅原敬文, 長谷部晶, 小林成行, 中田俊輔, 高畑浩之. 術前診断が困難であった大腸神経鞘腫の1例. *臨放* 69 : 825-828, 2024.

竹本拓正, 清水輝彦, 菅原敬文, 多田航生, 藤本悦子, 寺本典弘. 早期濃染を呈した子宮体癌(粘液性癌)術後の膀胱転移の1例. *臨放* 69 : 873-877, 2024.

●その他

細川浩平, 竹本拓正, 菅原敬文, 大亀真一, 寺本典弘. 画像診断と病理 peritoneal inclusion cyst. *画像診断* 44(2):136-137, 2024.

徳永伸子, 菅原敬文, 杉原進介, 寺本典弘. 画像診断と病理 悪性顆粒細胞腫. *画像診断* 44(5):386-387, 2024.

桐山郁子, 菅原敬文, 大亀真一, 寺本典弘. 画像診断と病理 卵巣甲状腺腫. *画像診断* 44(7):628-629, 2024.

■ 学会・研究会発表

●国内学会・研究会（全国）

玉井文明，清水輝彦，竹本拓正，細川浩平，徳永伸子，桐山郁子，酒井伸也，菅原敬文，高橋三奈，高畠大典，青儀健二郎，寺本典弘．乳腺に発生した稀な多形腺腫の1例．第60回日本医学放射線学会秋季臨床大会（2024.10，福岡）

細川浩平，玉井文明，竹本拓正，徳永伸子，桐山郁子，清水輝彦，酒井伸也，菅原敬文，高畑浩之．異所性腺の造影効果．第60回日本医学放射線学会秋季臨床大会（2024.10，福岡）

清水輝彦．教育講演19 乳房1 乳癌の画像診断（診断）：特殊型乳癌の画像診断1（浸潤性小葉癌、粘液癌）．第60回日本医学放射線学会秋季臨床大会（2024.10，福岡）

玉井文明，徳永伸子，酒井伸也，菅原敬文，小森 梓，門田伸也，高田紀子，小泉光仁．多発肝転移・骨転移をきたした頸部 Paraganglioma の1例．第64回日本核医学会学術総会（2024.11，横浜）

●国内学会（地方会）

竹本拓正，桐山郁子，菅原敬文，中田俊輔，御厨美洋，大田耕司，大鶴 徹，大野芳敬，高畑浩之．長期経過で明瞭化した腺管内管状乳頭腫瘍（ITPN）の1例．第140回日本医学放射線学会中国・四国地方会（2024.6，出雲）

玉井文明，細川浩平，竹本拓正，徳永伸子，桐山郁子，清水輝彦，酒井伸也，菅原敬文，長谷部晶，小林成行，中田俊輔，高畑浩之．術前診断が困難であった大腸神経鞘腫の1例．第140回日本医学放射線学会中国・四国地方会（2024.6，出雲）

徳永伸子，玉井文明，竹本拓正，細川浩平，桐山郁子，清水輝彦，酒井伸也，菅原敬文，橋根勝義，上野 剛，高畑浩之，寺本典弘．精巣混合型胚細胞腫瘍の治療後に発生した Growing Teratoma Syndrome の1例．第58回日本核医学会中国・四国地方会（2024.6，出雲）

玉井文明，酒井伸也，徳永伸子，菅原敬文，門田伸也，青儀健二郎，寺本典弘．強いFDG集積を示した oncocytic type 副鼻腔乳頭腫の1例．第5回日本核医学会中国・四国支部会（2024.7，松山）

玉井文明，徳永伸子，竹本拓正，細川浩平，桐山郁子，清水輝彦，酒井伸也，菅原敬文，上野 剛，寺本典弘. T, N, M 全てで病期診断上の pitfall を有した肺癌の 1 例. 第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会 (2024. 12, 高松)

竹本拓正，清水輝彦，玉井文明，細川浩平，徳永伸子，桐山郁子，酒井伸也，菅原敬文，御厨美洋，藤本悦子，寺本典弘. 婦人科系の明細胞癌と診断された肝腫瘍の 1 例. 第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会 (2024. 12, 高松)

■ 受賞

徳永伸子. 玉藻賞. 第58回日本核医学会中国・四国地方会(2024. 6, 出雲)

■ その他

細川浩平、他. 異所性腓の1例. 第42回松山放射線科医会 (2024. 2. 16, 松山)

桐山郁子、他. 肝血管筋脂肪腫の1例. 第43回松山放射線科医会 (2024. 5. 31, 松山)

玉井文明、他. 腓リンパ上皮性嚢胞の1例. 第44回松山放射線科医会 (2024. 8. 23, 松山)

細川浩平、他. 小腸悪性リンパ腫の1例. 第45回松山放射線科医会 (2024. 11. 22, 松山)

徳永伸子、玉井文明、竹本拓正、細川浩平、桐山郁子、清水輝彦、酒井伸也、菅原敬文. Growing Teratoma Syndromeの1例. 第39回愛媛放射線科医会総会・学術講演会 (2024. 10. 5, 松山)

玉井文明、他. T, N, M 全てで pitfall のある肺癌の 1 例. 第48回愛媛核医学懇話会 (2024. 10. 12, 松山)